Kodak ScanMate

i940 スキャナー

ユーザーズガイド

A-61766_ja
5K3297

安全性について

ユーザへの注意事項

- ほこりの多い場所や、湿気や蒸気の当たる場所にスキャナーを設置しないでください。感電または出火の危険があります。
- 電源コンセントがスキャナーから 1.52 m 以内にあり、簡単に接続できることを確認してください。
- 電源アダプタがコンセントに接続されていることを確認してください。
- スキャナーに付属している AC アダプタを使用してください。
- 電源コンセントの周辺には十分なスペースを空け、緊急時にすぐにプラグを外せるようにしてください。
- スキャナーが異常に熱い、異臭がする、煙が出る、異音がする場合は、使用を中止してください。スキャナーを即座に停止して、電源アダプタをコンセントから外してください。コダックサービスセンターにご連絡ください。
- スキャナーや AC 電源アダプタを分解または改造しないでください。
- 電源アダプタと USB ケーブルが接続されたままスキャナーを動かさないでください。電源アダプタとインターフェースケーブルが破損するおそれがあります。スキャナーを移動する前に電源アダプタをコンセントから抜いてください。
- 化学製品の安全データシート (MSDS) は、次のコダック Web サイトで入手できます。(www.kodakalaris.com/go/msds)。ウェブサイトから MSDS にアクセスする場合、消耗品のカタログ番号、またはキーワードを提示する必要があります。消耗品とカタログ番号については、このガイドの「アクセサリと消耗品」を参照してください。

- コダックが推奨するクリーニング手順に従ってください。エアー、液体、ガススプレークリーナを使用しないでください。これらのクリーナは、ほこり、汚れ、ゴミをスキャナー内の別の場所に移動させ、スキャナーの故障の原因となる可能性があります。

環境に関する情報

- *コダック ScanMate* i940 スキャナーは、世界規模の環境要件を満たすように設計されています。
- メンテナンスまたはサービス時に交換した消耗品の廃棄についてはガイドラインを参照してください。詳細については、地域の規定に従うか最寄のコダック代理店にお問い合わせください。
- リサイクルやリユースについては、地域の自治体にお問い合わせください（米国の場合は www.kodakalaris.com/go/scannerrecycling を参照してください）。
- 製品パッケージはリサイクル可能です。
- *コダック ScanMate* i940 スキャナーはエナジースターに準拠しており、出荷時には 15 分に設定されています。

EMC 声明

米国 : この装置は、FCC 規則の Part 15 に従った Class B デジタル装置に対する制限に適合していることが検査され、証明されています。これらの制限は、居住設備での有害な電波障害に対して適切な保護機能を提供するように設計されています。本製品は高周波エネルギーを発生させ、使用し、また放射することもあります。取扱説明書に従って設置、ご使用されない場合は、無線通信に有害な障害をもたらす可能性があります。ただし、取扱説明書に従って設置した場合でも障害が発生する可能性があります。この装置が無線通信またはテレビ受信の障害となる場合には（これは装置をオン／オフすることで判定できます）、次の 1 つ以上の方法で障害を改善されることをお勧めします。

- 受信アンテナの方向を変える、または場所を移動する。
- この装置と受信機との距離を広げる。
- この装置を、受信機が接続されている回線とは異なるコンセントに接続する。
- 取扱店または信頼できるラジオ／テレビ関係の技術者に問い合わせる。

準拠に対して責任を負う当事者の明示的な許可を得ないまま機器を改造または改変した場合は、機器を操作する権限を失う場合があります。製品に被覆インターフェースケーブルが同梱されている場合、または製品を設置する際に被覆インターフェースケーブルを追加コンポーネント／アクセサリとして使用するように指定されている場合は、FCC 規制に準拠するためにそれらのケーブルを使用する必要があります。

韓国： この機器は家庭で使用するための EMC 登録を取得しており、住宅でご利用いただけます。

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주거지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

日本： この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置を家庭環境でラジオやテレビジョン受信機の近くで使用すると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい設置と運用を実施してください。

、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準
スＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用すること
いますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して
、受信障害を引き起こすことがあります。
に従って正しい取り扱いをして下さい。

騒音

Maschinenlärminformationsverordnung – 3, GSGV
Der arbeitsplatzbezogene Emissionswert beträgt <70 dB(A).

[Machine Noise Information Ordinance — 3, GSGV
操作者位置の騒音は <70 dB(A) 以下。]

ヨーロッパ連合

このマークは、この製品を廃棄する際に、回収とリサイクルを行う適切な施設への送付が義務付けられていることを表します。本製品の収集／回収プログラムの詳細については、最寄りのコダック代理店にお問い合わせください。または、www.kodakalaris.com/go/recycle を参照してください。

REACH 規則 ((EC) No. 1907/2006) 第 59 (1) 条の対照リストに含まれる物質については、www.kodakalaris.com/go/REACH を参照してください。

目次

概要

コダック ScanMate i940 スキャナーは一度で両面スキャンが可能なデスクトップカラースキャナーで、1 分間に最大 20 枚のスキャンが可能です。ホスト PC に充分なメモリが搭載されていれば、自動ドキュメントフィーダ（20 枚対応）で最大 21.6 x 152.4 cm までの原稿をスキャンできます。

同梱品一覧

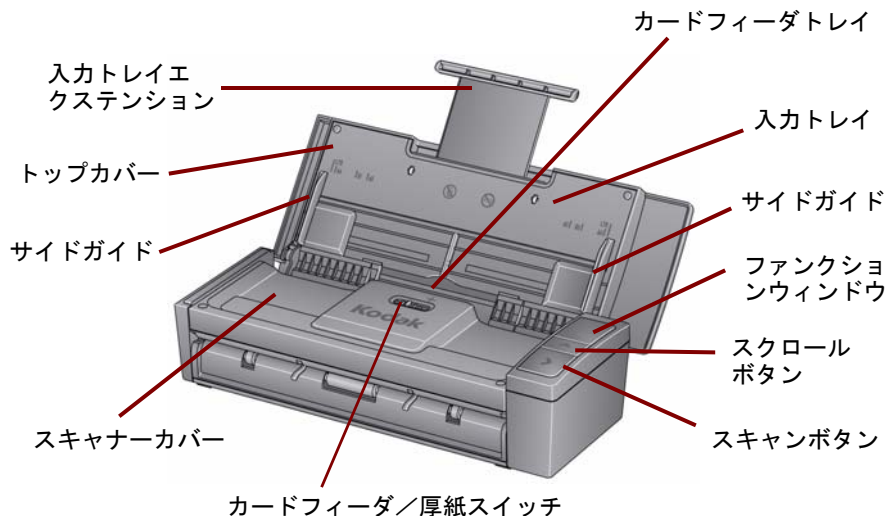
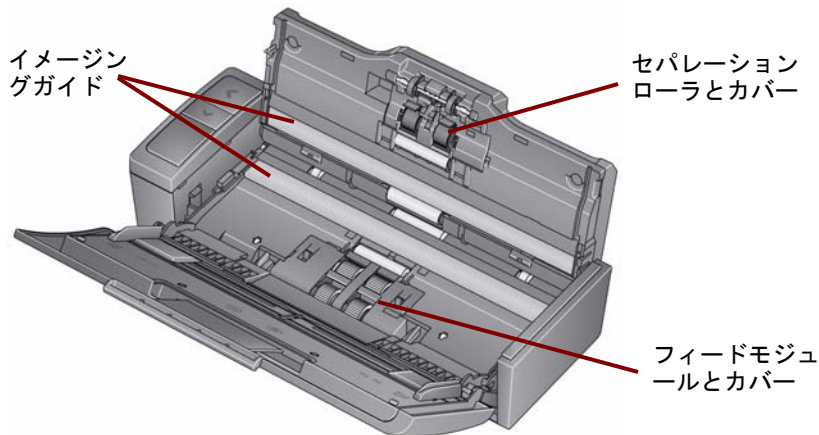
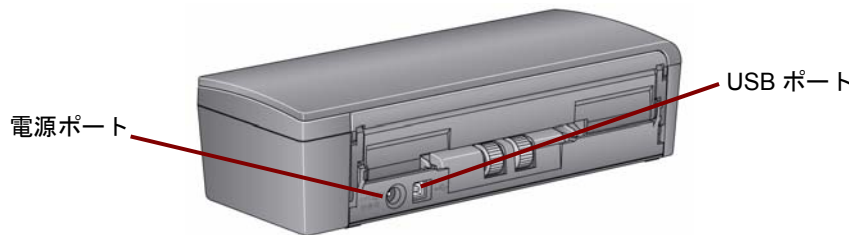
- *コダック ScanMate* i940 スキャナー
- USB 電源ケーブル
- USB 2.0 データケーブル
- AC 電源ケーブル
- AC プラグアダプタ
- インストール CD と参照資料

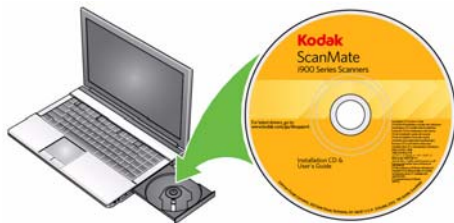
スキャナーのコンポーネント

前部

内部

後部

設定

ソフトウェアのインストール

1. *コダック ScanMate* i940 スキャナーのインストール CD を CD-ROM ドライブに挿入します。インストールプログラムが自動的に起動します。
2. [スキャナーソフトウェアのインストール] を選択します。

注：

- CD が自動起動しない場合、デスクトップ上のマイコンピュータアイコンを開いて、CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックし、**Setup.exe** をダブルクリックします。
- 「***Portions of this application are already installed***」（このアプリケーションは部分的にインストール済みです）というメッセージが表示されたら、［**Yes**］（はい）をクリックしてインストール手順を続行します。これまでにインストールされた*コダック*スキャナーソフトウェアは更新され、このスキャナーでも共有されます。

3. ［ようこそ］画面が表示されたら、［**次へ**］をクリックします。
4. ソフトウェアライセンス使用許諾を読み、［**同意します**］をクリックします。インストールが始まり、進行状況が表示されます。
5. インストールが完了したら、［**完了**］をクリックします。
6. *コダック ScanMate* i940 スキャナーのインストール CD を CD-ROM ドライブから取り出します。

スキャナーの接続

ソフトウェアをインストールしたら、以下のいずれかの方法でスキャナーに電源を接続します。次のページの図を参照して、正しく接続してください。電源コンセントがスキャナーから 1.52 m 以内にあり、簡単に接続できることを確認してください。

スキャナーは、次のいずれかの方法で使用できます。

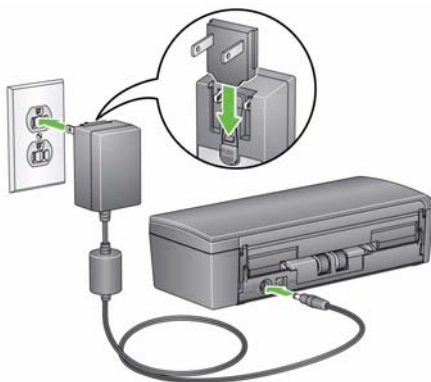
オプション 1 : **AC 電源ケーブルと USB データケーブルを使用する場合** - スキャナーを移動せずに特定の場所で使用する場合の一般的な使用方法です。

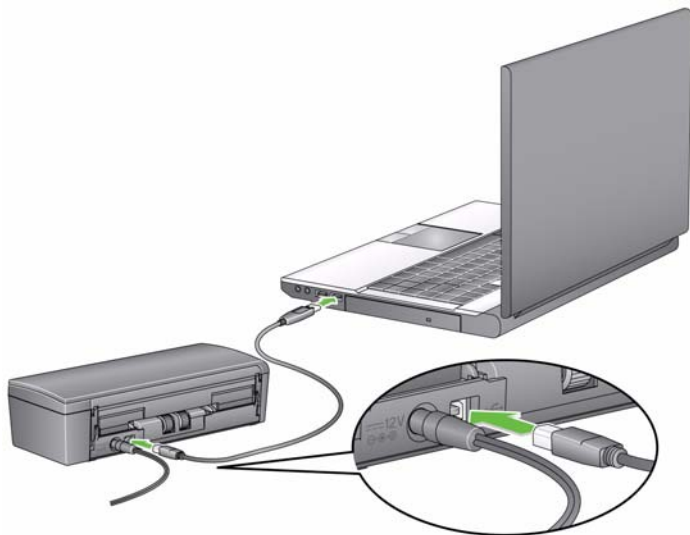
オプション 2* : **USB データケーブルを使用する場合** - スキャナーをさまざまな場所で使用する場合に、移動しやすい方法です。

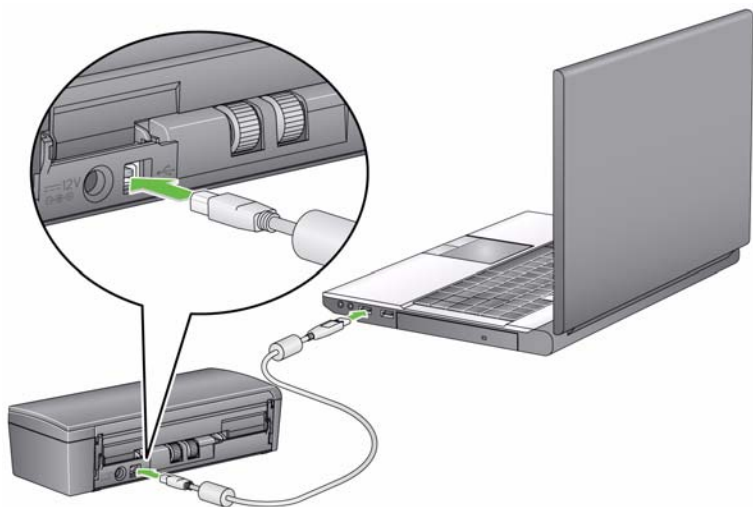
オプション 3* : **USB 電源ケーブルと USB データケーブルを使用する場合** - 厚い原稿をスキャンする場合は、USB 電源ケーブルと USB データケーブルを使用することをお勧めします。

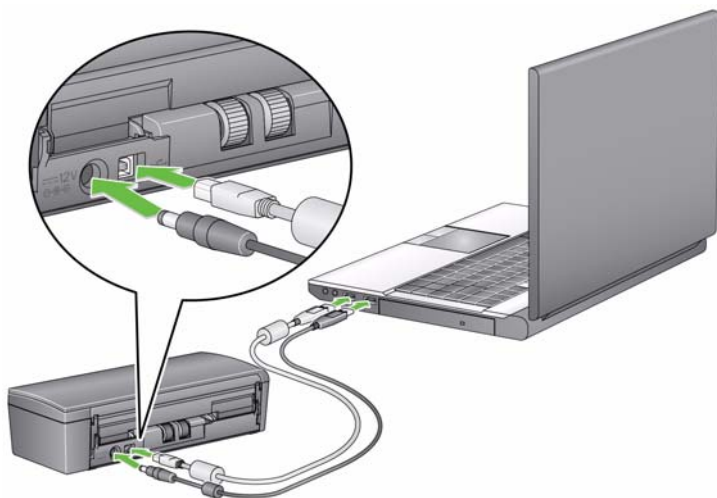
* これらのオプションでは、スキャナーの処理速度が低下します。

オプション 1：AC 電源ケーブルと USB データケーブルを使用する場合

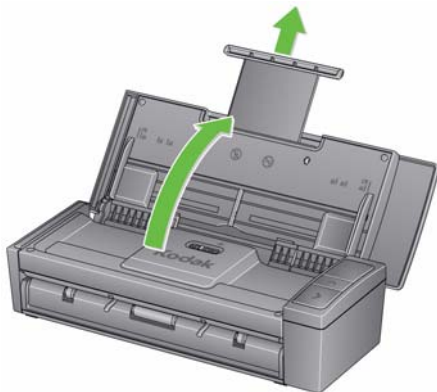
1. スキャナーに同梱されている AC プラグアダプタから、APD-US の刻印が入ったプラグアダプタを選択します。
2. 適切なプラグアダプタを電源アダプタに取り付け、電源アダプタをコンセントに接続します。

3. AC 電源ケーブルをスキャナーの電源ポートに接続します。

4. USB データケーブルをスキャナー後部にある USB ポートに接続します。
5. USB データケーブルのもう一端を PC の適切な USB ポートに接続します。

オプション 2：USB データケーブルを使用する場合

1. USB データケーブルをスキャナー後部にある USB ポートに接続します。
2. USB データケーブルのもう一端を PC の適切な USB ポートに接続します。

オプション 3 : USB 電源ケーブルと USB データケーブルを使用する場合

1. USB 電源ケーブルをスキャナーの電源ポートに接続します。
2. USB 電源ケーブルのもう一端を PC の適切な USB ポートに接続します。
3. USB データケーブルをスキャナー後部にある USB ポートに接続します。
4. USB データケーブルのもう一端を PC の適切な USB ポートに接続します。

電源のオン／オフ

- **スキャナーの電源を入れる**：トップカバーを開きます。スキャナーの電源が入ると、スキャナー前部の緑色のインジケータが点滅し、スキャナーが一連のセルフテストを実行します。緑色のインジケータが点灯したら、スキャナーは使用できます。

  カバーが開いている間は AC 電源コードを外さないでください。

注：

- スマートタッチのアプリケーションがインストールされていない場合、システムトレイにスマートタッチアイコンは表示されません。
- スキャナーの準備が完了すると、システムトレイにスマートタッチスキャナーアイコンが表示されます

スキャナー準備中

スキャナー準備完了

- **スキャナーの電源オフにする**：トップカバーを閉じます。スキャナーを使用しない場合はトップカバーを閉じておくことをお勧めします。デフォルトでは、スキャナーの電源オンの後、スキャナーが省電力モードに移行してから 60 分以上アイドル状態のままの場合、スキャナーの電源がオフになります。スキャナーの電源をオンに戻す場合は、いったんカバーを閉じてから開いてください。

省電力モード：デフォルトでは、15 分間何も操作されないと、スキャナーは自動的に省電力モードになります。

省電力モードからスキャナーを起動させるには、上矢印を押すか、いったんカバーを閉じて開き直します。

スキャン

原稿の準備

- 標準用紙サイズの原稿は簡単に給紙できます。スキャンする原稿は先端を揃え、入力トレイの中央にセットします。これにより、原稿が 1 枚ずつスキャナーに送られます。
- ホチキスやクリップは、スキャン前にすべて取り除いてください。原稿がホチキスやクリップで留められていると、スキャナーや原稿が破損する場合があります。
- スキャン前に、用紙上のすべてのインクや修正液が乾いていることを確認してください。
- 原稿の表面を入力トレイ側に伏せて、原稿の上部が入力トレイに挿入されていることを確認してください。
- 入力トレイを使用して厚紙（カード紙など）をスキャンする場合は、カードフィーダ／厚紙スイッチをカチッと音がするまで右に動かします。標準的な厚さの原稿をスキャンする場合は、厚紙スイッチを左に動かします。
- クレジットカード、ID カード、厚手のカードなどをスキャンする場合は、カードフィーダトレイにカードをセットし、カードフィーダ／厚紙スイッチをカチッと音がするまで右に動かします。

• 名刺をスキャンする場合は、カードフィーダ / 厚紙スイッチを左に動かします。

スマートタッチのアプリケーションがインストールされている場合のみ、次の章の「スキャナーの準備」と、「初めてのスキャンの実行」の手順が適用されます。

スキャナーの準備

1. スキャナーの電源が入っており、スキャンの準備が整っている（緑色のインジケータが点灯している）ことと、システムトレイでスマートタッチスキャナーアイコンが準備完了になっていることを確認します。

   スキャナー準備完了

   注：スマートタッチでは、一般的なスキャン作業をすばやく簡単に行うことができます。最大 9 つまでのタスクを割り当て、実行できます。

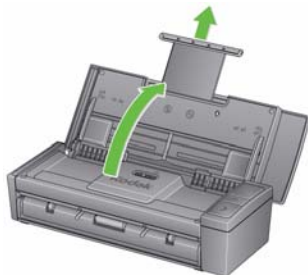
2. 入力トレイのドキュメントエクステンションを引き出します。

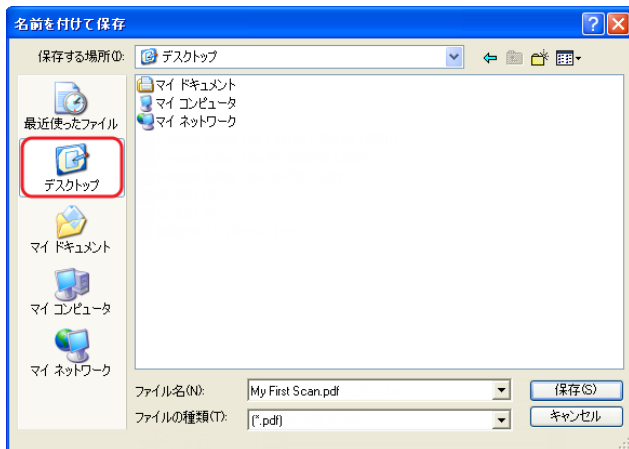
3. サイドガイドを調整して（外側か内側にスライドさせて）スキャンする原稿のサイズに合わせます。

初めてのスキャンの実行

1. 入力トレイに標準サイズの原稿を挿入します。原稿の表面を入力トレイ側に伏せて、原稿の上部が入力トレイに挿入されていることを確認してください。

2. 数字 **1** がファンクションウィンドウに表示されていることを確認します。数字 1 が表示されていない場合は、1 が表示されるまでスクロールボタンを押します。

   注： スマートタッチは 1 ～ 9 まで予め設定されています。タスク番号 **1** には**カラー PDF** が割り当てられています。

3. スキャンボタンを押します。

原稿のスキャンが完了すると、[名前を付けて保存] ダイアログボックスが表示されます。

4. ファイル名(例:My First Scan.pdf)を入力して、ファイルを保存する場所(デスクトップなど)を選択し、[**保存**] をクリックします。

[**保存**] をクリックすると、確認のために原稿が表示されます。

注:スキャンの要件に合わせてスマートタッチを設定できます。スマートタッチの詳細については、スキャナー付属の CD で *Document* フォルダを参照してください。

スキャナーの準備が完了しました。

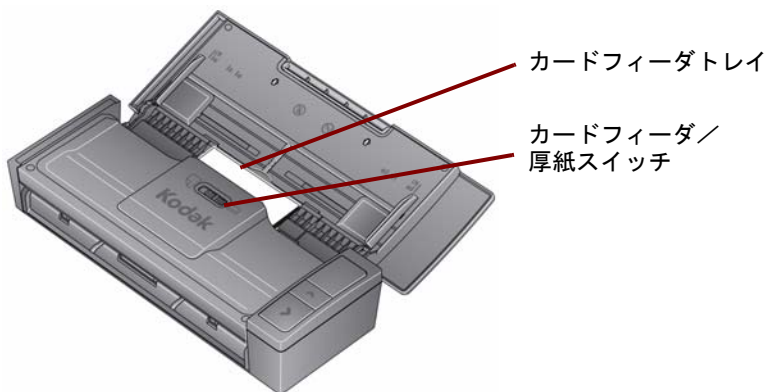
カードのスキャン

厚手の硬いカードをスキャンする場合：

1. カードフィーダトレイにカードをセットします。
2. カードフィーダ／厚紙スイッチを右にセットします。
3. **スキャン**ボタンを押します。

名刺をスキャンする場合：

1. カードフィーダトレイにカードをセットします。
2. **スキャン**ボタンを押します。

注：カードフィーダ／厚紙スイッチを右にセットする**必要はありません。**

スキャンアプリケーション

スマートタッチ

コダックのスマートタッチで、以下のような一般的なスキャンタスクを簡単に実行できます。

- 顧客から受領した書類をスキャンして支店内の社員と共有する
- 紙のレポートからサーチャブル PDF を作成する
- 請求書をスキャンして FAX/ 印刷する
- 写真をスキャンしてプレゼンテーションに追加する

予め設定された 9 種類のタスクのショートカットを用意しています。ショートカットを修正して名前を変更し、独自のタスクを作成できます。保存先に格納する前に、イメージをプレビューして簡単に編集（ズーム、回転、クロップなど）できます。

スマートタッチの詳細については、スキャナー付属の CD で *Document* フォルダを参照してください。

メンテナンス

この章ではスキャナーの清掃手順や消耗品の交換手順を説明します。

スキャナーは定期的に清掃する必要があります。原稿がうまく搬送できなくなったり、複数枚の書類が一度に搬送されたり、イメージに線が入ってしまう場合は、スキャナーを清掃してください。この章の最後にある「消耗品」には、スキャナーの清掃に必要な消耗品リストを示しています。

重要：提供されているクリーナを使用します。家庭用クリーナは使用しないでください。

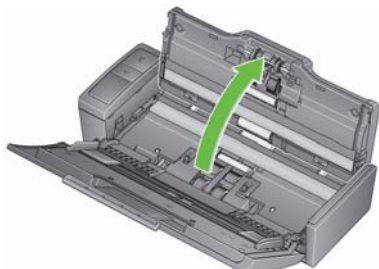
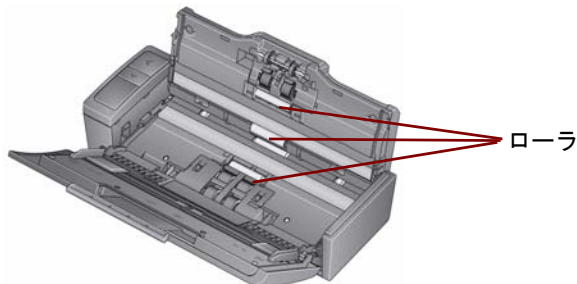
エアー、液体、ガススプレークリーナを使用しないでください。

使用する前に、室温になるまで面を冷ましてください。高熱面にクリーナを使用しないでください。

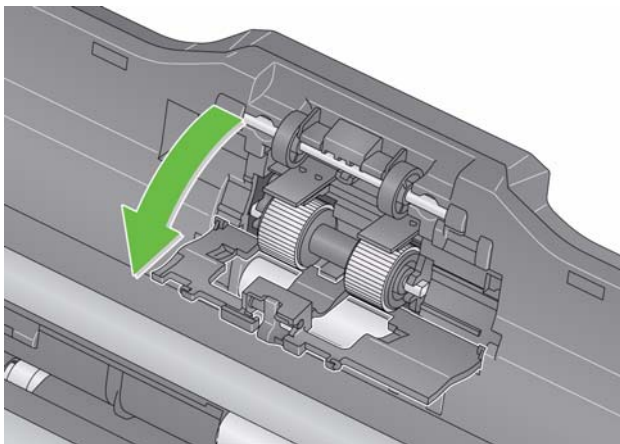
換気をしてください。狭い場所でクリーナを使用しないでください。

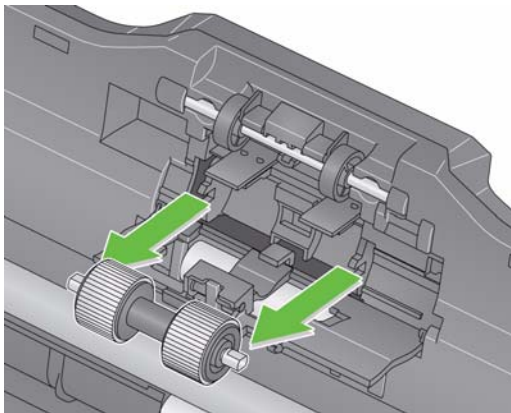
特定の用紙タイプによっては、スキャナーローラのクリーニングや消耗品の交換を頻繁に行う必要がある場合もあります。

1. 清掃を始める前にスキャナーの電源をコンセントから抜いてください。
2. トップカバーを開きます。

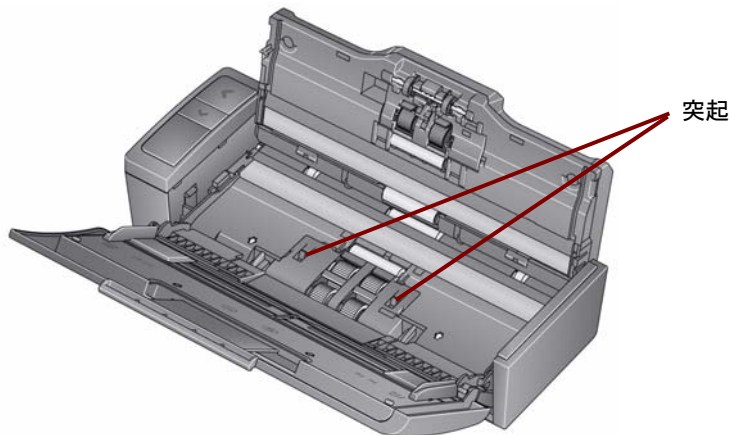
3.　スキャナーカバーを開きます。

4.　ローラクリーニングパッドを使って､3 ヶ所のローラを磨くように拭きます。ローラを回しながら拭いて、ローラ全体をクリーニングします。

重要：ローラクリーニングパッドには、目に刺激を与える可能性のあるラウリル硫酸エーテルナトリウムが含まれています。メンテナンス作業が終わったら、石鹸と水で手を洗ってください。詳細については、MSDS（製品安全データシート）を参照してください。

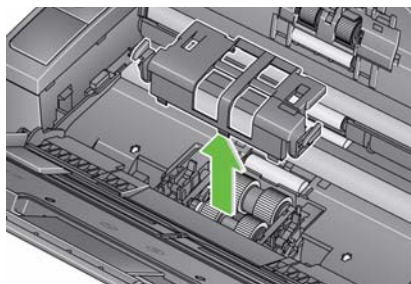
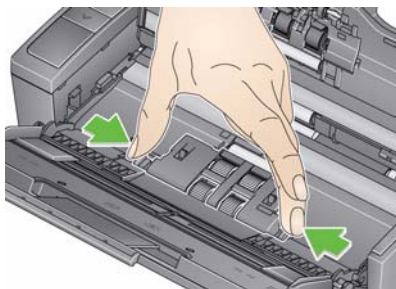
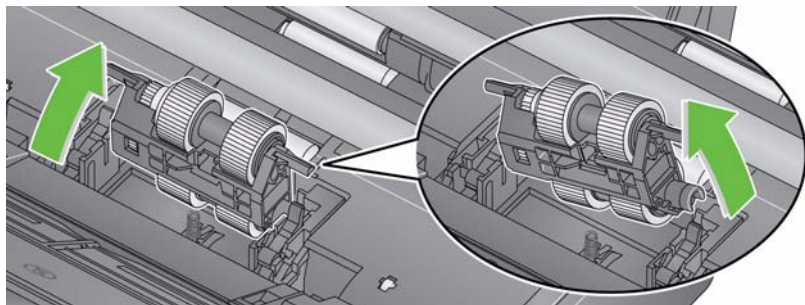
セパレーションモジュールのクリーニングと交換

1. セパレーションローラカバーのロックを解除します。

2. セパレーションローラを取り外します。
   - セパレーションローラが磨耗してフィーダの性能が低くなった場合は、セパレーションローラを交換して手順 4 に進みます。

- セパレーションローラを清掃する場合は引き続き手順 3 に進みます。

3. ローラを磨くように拭きます。
4. 清掃したセパレーションローラを再び取り付けるか、新品のセパレーションローラを取り付けます。
5. セパレーションローラカバーを閉じます。

フィードモジュールのクリーニングと交換

重要：*フィードモジュールカバーを取り外す前に、突起の位置が下であることを確認します。*

1. トップカバーを開いてスキャナーの電源を入れます。
2. スキャナーカバーを開きます。フィードモジュールのタイヤを回して突起を下げます。

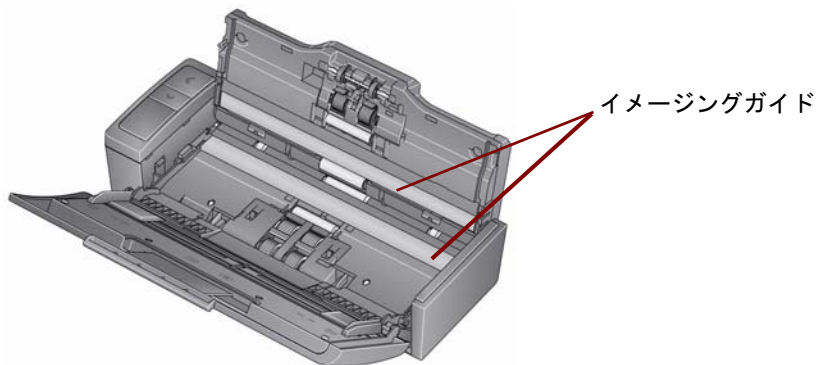
3. カバー両端の突起を押しながら持ち上げて、フィードモジュールカバーを取り外します。

4. フィードモジュールを取り外します。

注 : フィードモジュールの取り外し時には、スキャナーカバー下の隙間に指を入れ、モジュールを押し上げる場合もあります。

- フィードモジュールタイヤが磨耗してフィーダの性能が低くなった場合は、フィードモジュールを交換して手順 6 に進みます。
- フィードモジュールタイヤを清掃する場合は、引き続き手順 5 に進みます。

5. ローラを磨くように拭きます。
6. 清掃したフィードモジュールを再び取り付けるか、新品のフィードモジュールを取り付けます。
7. フィードモジュールカバーを取り付け、スキャナーカバーを閉じます。

イメージングガイドのクリーニング

1. トップカバーを開き、スキャナーカバーを開きます。
2. 静電クリーニングクロスや小さいブラシを使って表面と裏面イメージングガイドから埃やゴミを取り除きます。清掃時にガラスに傷を付けないよう注意してください。

重要：静電クリーニングクロスには、目に刺激を与え、肌のかさつきの原因となるイソプロパノールが含まれています。メンテナンス作業が終わったら、石鹸と水で手を洗ってください。詳細については、MSDS（製品安全データシート）を参照してください。

3. 乾いた静電クリーニングクロスを使って、表面と裏面イメージングガイドを乾拭きし、縞状の汚れを拭き取ります。
4. 完了したらスキャナーカバーを閉じて電源を接続します。

アクセサリと消耗品

消耗品のご注文は、スキャナーの販売代理店にお問い合わせください。

説明	カタログ番号
フィードモジュールアセンブリ	846 7839
セパレーションモジュールアセンブリ	177 5246
*コダックデジタルサイエンス*ローラクリーニングパッド	853 5981
*コダックデジタルサイエンス*トランスポートクリーニングシート	169 0783
*コダック*スキャナー用静電クリーニングクロス	896 5519

注 : 商品と CAT 番号は、変更される場合があります。

トラブルシューティング

問題の解決

スキャナーの使用状況によっては正常に動作しなくなる場合があります。以下のチャートを参照して、テクニカルサポートに問い合わせる前にご自分で問題を解決できるか確認してください。

問題	解決方法
原稿がスキャナーに詰まっている	• スキャナーカバーを開きます。 • 詰まっている原稿をスキャナー内部から取り出します。 • スキャナーカバーを両手で閉じ、スキャンを再開します。
イメージがゆがむ	フィーダは最大 20 枚までの原稿を入力トレイにセットできます。スキャン中は、原稿をフィーダに追加できません。原稿を追加すると、イメージがゆがむ場合があります。
イメージの隅が切れる	イメージの隅が切れるのは、傾きの角度が大きすぎてスキャナーで処理できないためです。原稿の傾きが大きくならないように、原稿は端を揃えて入力トレイにセットし、サイドガイドを原稿の幅に合わせて最適になるように調節してください。

問題	解決方法
スキャナーが原稿をスキャンまたは給紙しない	以下の点を確認してください。 • スキャナー後部とコンセントに電源コードがしっかりと接続されている。 • スキャナーの緑色の LED が点灯している。 • 電源コンセントに問題がない（資格のある電気技術者にお問い合わせください）。 • ソフトウェアのインストール後に PC を再起動している。 • 原稿がフィードローラに接触している。 • スキャナーが正しく接続されている。USB 2.0 電源ケーブルしか接続されていない場合、スキャナーは動作しません。 • ***Kodak* i940 *ScanMate* スキャナーの場合は、**USB データケーブルと AC 電源アダプタの両方を使用する必要があります。i940 スキャナーには USB 電源ケーブルオプションはありません。
イメージ品質が悪い、または低下している	スキャナーをクリーニングしてください。手順については*メンテナンス*の章を参照してください。
スキャン後の原稿にローラの跡が付着する	ローラをクリーニングしてください。手順については*メンテナンス*の章を参照してください。

問題	解決方法
紙詰まりが発生する、または、原稿が重送する	以下の点を確認してください。 • 入力トレイとサイドガイドがスキャンする原稿の幅と長さに合わせて調節されている。 • 厚紙スイッチが正しい位置にある。厚紙をスキャンする場合は厚紙スイッチを右に動かし、通常の原稿をスキャンする場合は左に動かします。 • すべての原稿のサイズ、厚さ、種類が仕様に適合している。詳細は、付録 A の「*仕様*」を参照してください。 • スキャナーが清潔である。
イメージが表示されない	• スキャナーの電源を入れ、準備完了になってから原稿をフィーダにセットしてください。 • 原稿の片面をスキャンする場合は、スキャンする面を入力トレイに向けてセットします（手前には向けないでください）。詳細は「原稿の準備」の章を参照してください。
スキャナーの動作が遅すぎる	• PC がスキャナーの最小要件を満たしていない場合があります。 • スキャナーは USB 2.0 で動作するように規格、設計されていますが、USB 1.1 では機能しません。USB 1.1 接続を使用している場合、USB 2.0 に更新してください。

LED エラーコード

以下はファンクションウィンドウに表示されるエラーコードをまとめたものです。エラーが発生すると、赤色のインジケータが点滅し、ファンクションウィンドウに数字が表示されます。

コード	問題	解決法
U6	スキャナーカバーが開いている	スキャナーカバーを閉めてください。
E4	スキャナーエラー	スキャナーの電源を切り、電源を入れ直してください。スキャンアプリケーションを再起動し、もう一度確認します。問題が解消しない場合は、サービス＆サポートにご連絡ください。
E5	スキャナータイムアウト	USB ケーブルを確認し、電源を切ってから再度電源を入れ直してください。
U8	重送の検出	スキャナーが重送を検知しました。
U9	原稿の詰まり	スキャナーカバーを開いて紙詰まりを取り除いてください。
	ファンクションウィンドウに何も表示されない	スキャナーが正しく接続されていることを確認してください。USB 電源ケーブルしか接続されていない場合、スキャナーは動作しません。

サービスセンターへの問い合わせ

1. お住まいの国での最新のお問い合わせ電話番号については、www.kodakalaris.com/go/scanners を参照してください。
2. お電話の際は、次の情報をお手元にご用意ください。
   - 障害の内容
   - スキャナーのモデル名とシリアル番号
   - コンピュータの構成
   - 使用しているアプリケーションソフトウェア

付録 A　仕様

この付録では、スキャナーの仕様とシステム要件を記載しています。

スキャナーの機種	自動ドキュメントフィーダ搭載カラー両面スキャナー
スキャン速度	白黒、グレースケール : 200 dpi、20 ppm/40 ipm（AC 電源） カラー：200 dpi、15 ppm/30 ipm（AC 電源） 白黒、グレースケール、カラー：200 dpi、8 ppm/16 ipm（USB 電源）
スキャンテクノロジー	コンタクトイメージセンサ (CIS) x 2 グレースケール出力階調：8 ビット カラー読取り階調：24 ビット カラー出力階調：24 ビット
スキャン解像度	100、150、200、240、250、300、400、600、1200 dpi
出力ファイルフォーマット	BMP、TIFF、JPEG、RTF、サーチャブル PDF、PDF
用紙の許容重量	4.9 ～ 398 g/m^2（10.7 ～ 220 lbs.）
最大書類サイズ	21.6 x 152.4 cm
最小書類サイズ	8.0 x 5.2 cm
フィーダ積載枚数	20 枚
一日の推奨処理枚数	1000

光源	3 色 LED（赤、緑、青）
電源要件	**AC アダプタ**：DC 12 V、1.5 A または USB 電源
外形寸法	高さ： 157 mm/6.18 インチ（トレイ拡張時） 80.4 mm/3.17 インチ（トレイ格納時） 幅： 289 mm/11.38 インチ 奥行き：307 mm/12.09 インチ（トレイ拡張時） 109 mm/4.29 インチ（トレイ格納時）
重量	1.3 kg（2.86 ポンド）
インターフェース	USB 2.0
使用環境温度	10°C ～ 35°C
湿度	10 ～ 85% RH
環境要因	Energy Star 認証スキャナー
消費電力	オフモード：<1.0 W 稼動時：<15 W Energy Star：<4.3 W ベース制限
騒音レベル（音響出力）	動作：58 dB 未満 オフモード：46 dB 未満
同梱ソフトウェア	TWAIN データソース、ISIS ドライバ、スマートタッチ、WIA

システム要件

コダック ScanMate i940 スキャナーの利用に推奨する最小システム構成は以下のとおりです。

- デュアルコア 2.1 GHz 以上、メモリ 2 GB 以上、USB 2.0
- サポート OS：
  - Microsoft Windows 8.1 (32/64 bit)
  - Microsoft Windows 7、SP1 (32/64 bit)
  - Microsoft Windows Vista SP2 (32/64 bit)
  - Microsoft Windows XP SP3 (32/64 bit)

付録 B　保証（米国、カナダ限定）

*コダックスキャナー*をご購入いただき、ありがとうございます。*コダックスキャナー*は、お客様に最高レベルのパフォーマンスと信頼性をお届けします。すべての*コダックスキャナー*は次の限定保証の対象となります。

*コダックスキャナー*の限定保証

Kodak Alaris Inc. は、コダックまたはコダック認定小売チャネルを通じて販売された、*コダックスキャナー*（部品と消耗品を除く）に次の限定保証を適用します。

コダックは、販売時から製品に適用される限定保証期間内において、*コダックスキャナー*の材料および製造上の欠陥がなく、特定の*コダックスキャナー*に該当するパフォーマンス仕様に準拠することを保証します。

すべての*コダックスキャナー*には以下の保証除外規定が適用されます。欠陥がある、または製品仕様に準拠していない*コダックスキャナー*は、コダックの判断により、修理、新製品または代替製品と交換されます。

購入者は、電話 (800-822-1414) または当社の Web サイト (www.kodakalaris.com/go/warranty) で､購入した*コダック*に適用される限定保証期間を確認できます。また、この保証期間は*コダックスキャナー*に同梱されている限定保証の概要のカードにも記載されています。

保証によるサービスを受けるには、購入を証明する書類が必要となります。

保証の除外

コダックの限定保証は、災害、事故、不可抗力、輸送などの原因によって、購入後にコダックスキャナーがこうむった物理的損害には適用されません。これには、次の場合が含まれます。(a) コダックにスキャナーを送り返す際に、その時点で最新のコダックの梱包と輸送のガイドラインにしたがってスキャナーを梱包および輸送しなかったために損害が生じた（発送前に輸送中の損害を防ぐ手段を講じなかった、または、使用前にこれらの手段を取り外さなかった場合を含む）。(b) ユーザーのオペレーティングシステムまたはアプリケーションソフトウェアのインストール、システム統合、プログラミング、または再インストール、製品またはコンポーネントのシステムエンジニアリング、移動や廃棄、データの再構築によって損害が生じた（コネクタ、カバー、ガラス、ピン、シールの破損を含む）。(c) コダック、またはコダックの正規修理店以外によってサービス、変更、または修理が行われた、または、製品の改造、コダック製品の模造コンポーネントやコダック社製以外のコンポーネント、アセンブリ、アクセサリ、モジュールの使用によって損害が生じた。(d) 誤用、妥当な範囲外の製品の扱いやメンテナンス、手荒な扱い、使用者のミス、適切な監督やメンテナンスを行わなかった（推奨されている手順や仕様に逆らった、コダックの承認しないクリーニング用品やその他のアクセサリに使用を含む）ことによって損害が生じた。(e) 環境的な条件（過度な高温や、その他の不適切な物理的稼動環境）、腐食、しみ、製品外での電気配線、静電気放電 (ESD) 保護を行わなかったことによって損害が生じた。(f) 製品に対して提供されているファームウエアの更新やリリースをインストールしなかったために損害が生じた。(g) その他の随時追加される除外項目によって損害が生じた。これらの追加項目はオンライン (www.kodakalaris.com/go/warranty) または電話 (800-822-1414) で確認可能。

コダックでは、米国以外の国で購入された製品に対しては、限定保証を提供していません。米国外の流通経路から製品を購入した場合は、購入元によって保証が行われます（該当する場合）。

コダックでは、サードパーティの製品、コンピュータシステム、またはその他の電子機器の一部として購入された製品に対しては、限定保証を行いません。

これらの製品に対する保証は、OEM (Original Equipment Manufacturer) により、このメーカーの製品やシステムの一部として提供されます。

製品を交換した場合の限定保証の期間は、欠陥のあった元の製品に適用される期間か、30 日のうち、長い方となります。

設置に関する警告と断り書き

コダックでは、原因の如何を問わず、この製品の販売、設置、使用、修理、または機能障害に起因する結果的または偶発的な損害について、いかなる責任も負いません。これらのコダックが保証責任をもたない損害には、収入や利益の損失、データの損失、ダウンタイムの費用、製品の使用の損失、当製品を置換する製品のコスト、設備やサービス、および顧客によるこれらの損害に対する要求を含み、また、これに限られたものではありません。

この付録の条項と、限定保証の条項間に矛盾がある場合は、限定責任の条項が優先されます。

限定保証によるサービスを受けるには

*コダック*スキャナーには、開梱、セットアップ、設置、操作に関する情報が付属しています。ユーザーズガイドを注意して読めば、製品の適切な設置、使用、メンテナンスに関し、ほとんどの技術的情報が得られるはずです。ただし、ユーザーズガイドを参照しても不明の場合は、当社の Web サイト (www.kodakalaris.com/go/disupport) にアクセスしていただくか、以下までお問い合わせください。

サポートセンター：(800) 822-1414

サポートセンターは、休日を除く月曜日から金曜日の午前 8 時から午後 5 時まで営業しています。

お問い合わせになる前に、該当する購入者はコダックスキャナーのモデル番号、パーツ番号、シリアル番号、購入を証明できるものをご用意ください。また、問題について説明できるように、情報を整理しておいてください。

サポートセンターの担当者は、ユーザーが問題を解決できるように、電話でお手伝いします。場合によっては、いくつかの簡単な自己診断テストを実行して、結果のステータスやエラーコードのメッセージを伝えるように求められることがあります。これは、問題がコダックスキャナーにあるかまたは別のコンポーネントにあるのか、問題を電話で解決できるか、サポートセンターでの判断に役立てるためです。サポートセンターが、ハードウェアの問題が限定保証や購入されたメンテナンスサービスの範囲であると判断する場合は、必要に応じて RMA 番号 (Return Material Authorization Number) が発行されます。その後、サービスのリクエストが発行され、修理か交換が行われます。

梱包と輸送のガイドライン

購入者は、保証が適用される製品を返送する場合、製品が輸送中に損傷しないように、十分な梱包を行ってください。梱包が十分でなかった場合、コダックスキャナー保証が無効になります。製品の保管や輸送のために、元の箱や梱包を保管しておくことをお勧めします。コダックでは、輸送中の損傷に関連する問題については責任を負いません。購入者はコダックスキャナーのみを返品してください。発送の前に、すべての追加のアイテム（アダプタ、ケーブル、ソフトウェア、マニュアルなど）を取り外して、保管しておいてください。コダックはこれらの品目について責任を負わず、修理または交換したコダックスキャナーと一緒に返送されません。すべての製品は、元の梱包、または返品するユニットに対して承認された梱包を使用して、コダックに返送してください。購入者はコダックスキャナーを発送する前に、梱包材を取り付けてください。元の梱包がない場合は、コダックのサポートセンター（電話 : 800-822-1414）に、新しい梱包用品のパーツ番号と注文方法を問い合わせてください。

返送の手順

本限定保証の対象となる*コダックスキャナー*のサービスを受けられる購入者は、(800) 822-1414 に連絡して返品認証番号 (「RMA」) を取得し、RMA の発行から 10 営業日以内にコダックの現行の梱包と輸送のガイドラインに従い、*コダックスキャナー*をエンドユーザーの送料および保険料負担で RMA で指定する宛先まで発送するものとします。

コダックが交換した製品や部品は、コダックの所有となります。

顧客の責任

サービスの要求を行うことによって、限定保証の対象となる購入者は、限定保証の条件 (断り書きと限定保証の条項を含む) に合意したものとみなされます。サービスを受けるまえに、ユーザーは損傷を受ける、または損失される恐れのあるデータやファイルをすべてバックアップしてください。コダックでは、失われた、または損傷を受けたデータやファイルに対し、何ら責任を負いません。

保証サービスの説明

Kodak Alaris Inc. は限定保証をサポートし、*コダックスキャナー*の使用および取り扱いを支援する (「サービス方法」)、様々なサービスプログラムを提供しています。*コダックスキャナー*は、競争力を維持するために必要な生産性を発揮します。たとえ一時的であっても、この生産性を失うと、ビジネスに支障が生じる場合があります。ダウンタイムは、修理費だけでなく、時間を失ったという意味でも、非常に高価なものになりえます。これらの問題を避けるために、コダックでは限定保証の遂行にあたり、製品タイプによって、以下にあげるサービス方法のいずれかを使用します。

選択した*コダックスキャナー*には限定保証登録カードと限定保証概要カードが付属しています。このカードは、モデルごとに異なります。限定保証の概要カードには、モデル番号と限定保証を含む、重要な保証に関する情報が記載されています。特定の*コダックスキャナー*に適用されるサービス方法を判断するには、限定保証概要カードを参照してください。

限定保証登録カード、または限定保証の概要カードが見つからない場合、製品に関する情報（最新の保証やサービスプログラムに関する情報や制限を含む）は、オンライン (www.kodakalaris.com/go/disupport) または電話 (800-822-1414) で入手できます。

サービスの遅延を避けるために、限定保証登録カードをできるだけ早く返送してください。限定保証登録カードが同梱されていない場合は、オンライン (www.kodakalaris.com/go/disupport) または電話 (800-822-1414) でも登録を行えます。

コダックはまた、*コダックスキャナー*の使用と取り扱いを支援するために購入できるサービスプログラムも提供しています。

コダックでは、限定保証によってお客様に、品質、パフォーマンス、信頼性、そしてサービスをお届けするべく、努力しています。

出張サービス

選択した*コダックスキャナー*に対して、サポートセンターがハードウェアプログラムを確認した場合、サービスコールが作成され、記録されます。製品がアメリカ合衆国の 48 州、またはアラスカとハワイの一部の地域にあり、技術者がスキャナーにアクセスするにあたってセキュリティ上、安全上、または物理的な制限のない場合は、コダックの技術者が製品のある場所に派遣されて、修理が行われます。サービスが提供されている地域の詳細については、当社の Web サイト (www.kodakalaris.com/go/docimaging) を参照してください。出張サービスは、休日を除く、月曜日から金曜日までの現地時間で午前 8 時から午後 5 時の間に実施されています。

AUR

AUR は、業界で提供されているサービスの中で、もっとも簡単で、包括的なものといえるでしょう。万が一製品に欠陥があった場合、特定の*コダックスキャナー*の該当する購入者に対し、コダックは 2 営業日以内に製品を交換します。

AUR では特定の障害または破損のあるコダックスキャナーについて、事前に交換を行います。AUR を利用するには、対象となる購入者は RMA 番号を取得し、アドバンス交換合意書に署名し、交換用製品を確保するためのクレジットカードへの課金に了承します。RMA 番号は、交換のための製品を確認しなければならない場合のために、大切に保管してください。対象となる購入者は、交換のための製品の郵送先住所を尋ねられます。また、故障した製品の返品のために、梱包と発送に関する指示がファックスで送信されます。サービスのリクエストが始まり、コダックが署名された合意書を受け取ってから 2 営業日以内に、交換用の製品が届けられます。故障した製品は、ユーザーが交換用製品を受け取ってから 10 日以内にコダックに届けられる必要があります。この期日を過ぎると、交換用製品の標準価格がユーザーのクレジットカードに課金されます。交換用製品の発送にあたっては、コダックが送料を負担し、輸送手段を選択します。コダックの指示や、コダックが希望する輸送業者以外を使って発送が行われた場合、限定保証は無効になることがあります。

製品をコダックに返送する前に、限定保証でカバーされていない、すべてのオプションやアクセサリ（電源コードやマニュアルを含む）を取り外してください。故障した製品の返送には、交換用製品に使われていた箱と梱包を使用してください。故障した製品が、交換用製品に使われていた箱と梱包で返送されなかった場合、限定保証は無効になることがあります。故障した製品が適切に受理されるように、RMA (Return Material Authorization) 番号を箱の外側にはっきりと書いてください。

ディーポサービス

*コダックスキャナー*がアドバンス交換またはオンサイトサービスの対象外の場合、該当する購入者はディーポ修理サービスを利用できます。対象となる購入者は、最寄の正規ディーポ修理センターに製品を送るように指示されます。修理センターまでの輸送の費用は購入者が負担し、輸送中の破損などについては購入者が責任をもつものとします。製品を修理センターに返送する前に、限定保証でカバーされていない、すべてのオプションやアクセサリ（電源コードやマニュアルを含む）を取り外してください。すべての製品は、元の梱包、または推奨されている箱を使用して、コダックに返送してください。*コダックスキャナー*は、発送前に梱包材を取り付けてください。元の梱包がない場合は、コダックのサポートセンター（電話：800-822-1414）に、新しい梱包用品の注文方法を問い合わせてください。*コダックスキャナー*のサービスを受けられる購入者は、(800) 822-1414 に連絡して返品認証番号 (「RMA」) を取得し、RMA の発行から (10 営業日以内にコダックの現行の梱包と輸送のガイドラインに従い、*コダックスキャナー*をエンドユーザーの送料および保険料負担で RMA が指定する宛先まで発送するものとします。故障した製品が適切に受理されるように、RMA (Return Material Authorization) 番号を箱の外側にはっきりと書いてください。

製品の受理後、修理センターは製品を 10 営業日以内に修理します。修理された製品は、2 日以内に配送されるエクスプレス便で購入者に返送されます。購入者はこの送料を負担する必要はありません。

重要な制限

資格：アドバンス交換プログラムおよびディーポサービスは米国 50 州の該当する購入者が利用でき、オンサイトサービスは隣接した 48 州、アラスカおよびハワイの特定の領域でコダックの認定ディストリビュータから購入した製品に対して利用できます。*コダックスキャナー*は、購入者がコダックのその時点で有効な梱包および発送のガイドラインに従って欠陥のある製品を返送しなかった場合など、製品がコダックのその時点で有効な保証除外規定を満たさない場合、保証内のいかなるサービスも受けられません。購入者は、*コダックスキャナー*を個人またはビジネス目的で購入し、再販目的ではない場合に「該当する購入者」または「エンドユーザー」とみなされます。

消耗品：消耗品は、通常の使用において消費され、必要に応じてエンドユーザーによって交換される品目です。消耗品や備品など、および、ユーザーズガイドでユーザーの責任であると述べられているアイテムは、限定保証の対象とはなりません。

上記の除外される部品やサービスは、正規サービス店が独自の条件と料金で提供しています。

コダックが交換した製品や部品は、コダックの所有となります。

コダックの連絡先

- *コダックスキャナー*に関する情報：**www.kodakalaris.com/go/docimaging**
- 米国内の電話によるサービス、修理、技術サポート**午前 5 時～午後 5 時、月曜～金曜 (800) 822-1414**（コダックの定める休日を除く）
- 技術文書と FAQ（24 時間）：**www.kodakalaris.com/go/disupport**